

京都言語文化学院教育活動評価

自己点検・評価表

点検・評価項目	評価
1. 教育理念・目的等	
(1) 理念・目的・育成人材像は定められているか	B
(2) 学校の特色を定めているか	A
(3) 学校の将来構想を抱いているか	A
(4) 理念に基づく教育が行われているか	B
評価・対応 学校設立時に掲げた理念に基づき、運営をしている。	
2. 学校運営	
(1) 運営方針は定められているか	A
(2) 事業計画は定められているか	A
(3) 運営組織や意思決定機能は確立され、効率的なものになっているか	B
(4) 人事や賃金での処遇・職場環境の改善に関する制度は整備されているか	A
(5) 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	B
(6) 学校運営を客観的に評価し、維持向上させる機能が整備されているか	B
(7) 危機管理体制は整備されているか	A
(8) 施設・設備は教育上の必要性及び学生の安全確保に十分対応できるよう学校教育法に基づき整備されているか	A
評価・対応 概ね運営は軌道に乗っているが、システム化されていない部分では情報共有などがスムーズではないところもあり、現在改善に努めている。	
3. 教職員	
(1) 教育理念・目的が教職員間で共有されているか	B
(2) 教育の質を向上させるための取り組みが確立されているか	A
(3) 教職員評価を行っているか	B
評価・対応 学生のニーズに応えるべく、定期的にミーティングを開き、学校の方向性を共有した上で、教職員の個性・特性を生かし、教育の質の向上に取り組んでいる。	
4. 教育活動	
(1) カリキュラムは体系的に編成されているか	A
(2) 授業評価の実施・評価体制はあるか	B
(3) 目標に向け授業を行うことができる要件・資質を備えた教員を確保しているか	A
(4) 教育評価は適切に行われているか	B
(5) 各種日本語試験の認定率向上のための指導体制は整っているか	B
評価・対応 各種日本語試験や進学、就職等、学生の目標・目的に合わせ、サポートする教育活動を行っている。授業評価はもう少し定期的に行っていきたい。	
5. 学生支援	

(1) 進学・就職指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	A
(2) 学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	A
(3) 学生の心身の健康管理・事故・怪我サポートを担う体制があり、有効に機能しているか	A
(4) 学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか	A
(5) 保護者と適切に連携しているか	A
(6) 卒業生への支援体制はあるか	B
評価・対応 定期的な面談等を通じて、学生が抱えている問題を早期に発見し、サポート、指導を行っている。必要があれば本国の保護者にも連絡を入れている。	
6. 在留管理と生活指導	
(1) 入国・在留関係の管理・指導と支援が適切に行われているか	A
(2) 日本社会を理解するための支援が適切に行われているか	A
(3) 我が国の法令を遵守させる指導を行っているか	A
(4) 常に最新の学生情報を把握しているか	A
評価・対応 在留資格、期限を把握し、適宜対応している。また、日本での生活において無知が故の不利益を被らないように、オリエンテーションやホームルームを通して指導を行っている。	
7. 学生の募集と受け入れ	
(1) 学生の受け入れ方針は定められているか	A
(2) 学生募集活動は、適正に行われているか	A
(3) 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	B
(4) 入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	A
(5) 適正な定員設定及び在籍者数になっているか	A
評価・対応 学校の教育理念に基づき、学習意欲があり、明確な目標を持った学生を受け入れている。書類審査、現地での面接またはオンライン面接を通し、入学を許可している。	
8. 財務	
(1) 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	A
(2) 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	A
(3) 財務について会計監査が適正に行われているか	A
(4) 財務情報公開の体制整備はできているか	B
評価・対応 予算・収支計画は有効で、経営基盤は安定している。	
9. 法令等の遵守	
(1) 法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A
(2) 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	A
(3) 自己点検・評価の実施と問題点の改善に努めているか	B
(4) 自己点検・評価の結果を公開しているか	B
(5) 関係省庁への定期報告を遅延なく実施しているか	B

<p>評価・対応 各種学校の日本語学校として、法務省の法令、設置基準を満たし、適正校として認定を受けている。</p>	
<p>10. 社会貢献</p>	
<p>(1) 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか</p>	B
<p>(2) 学生ボランティア活動を奨励・支援しているか</p>	B
<p>評価・対応 地域から信頼してもらえるような学校づくりに取り組んではいるが、まだまだ力の及んでいない部分もある。様々な形で社会貢献できるよう、今一度取り組みを見直してみたい。</p>	
<p>総評 学校として安定した運営はなされているが、歴史は浅く、まだまだ改善点もある。情報を共有し、定期的に見直しながら、今後も学生のための学校づくりを心掛けていきたい。</p>	
<p style="text-align: right;">作成： 2020年 8月 20日</p>	